

「インクルーシブな学校運営」 通信 第1号

カリキュラム・マネージャー

「基本的な考え方」で目指す方向を共有

令和7年度のスタートにあたり、モデル事業に多くの先生方の知恵が結集し、両校の特色ある教育活動として展開・定着するよう「基本的な考え方」が策定されました。

「基本的な考え方」では、「インクルーシブな学校運営」を「連携校双方の特色や専門性を生かした連携・協働を基盤にした学校組織マネジメント」と規定し、両校に共通の目的、目標が設定されました。

教科や学科、分掌など様々な分野からの創意工夫ある積極的な提案が、目的、目標の実現に大きな意味をもつことになると考えられます。

【インクルーシブな学校運営の目的】

障がいの有無にかかわらず、すべての生徒が多様な個性を認め合い、支え合いながら、共に学んでいくことができる教育環境をつくり、そこでの学び合いの蓄積と広がりを通して、誰もが生き生きと活躍できる社会の実現に寄与する。

【インクルーシブな学校運営の目標】

- A 多様な「共に学ぶ場」を提供し、互いに尊重しながら協働して学ぶ態度を育む。
- B 共同研修や情報交換等を通して、実践的指導力を高め、学校の教育力の向上を図る。

令和7年度の主要な改善点

○事前に「受け入れ可能な授業等」を集約（交流および共同学習）

両校が従来から実施している第2学年「交流学习」のほかに、学年、学級といった学習集団にこだわらず、生徒のニーズや興味・関心に基づいた新たな「交流および共同学習」の実現に挑戦しています。

昨年の3教科の共同学習は、魅力的な授業づくりの新たな手段としての可能性をも感じさせるものとなりました。

中高養からは、オンラインという形態がプラスに働くと考えられる生徒が、また、更農からは、音楽・美術の学習に興味がある生徒が共同学習に参加しました。

授業に至るまでには紆余曲折がありましたが、多くの先生方との情報交換を通して、「可能な教科や教材等」の情報が得られたことが実現への分岐点となりました。

このようなことから、本年度は年度初めに「受け入れ可能な授業等」を取りまとめ、事前の情報提供を充実させながら取り組むことにしました。



カル
チ
ペ
ー
シ
ョ
ン



美術科



音楽科

○オンラインによる事前学習（第2学年「交流学习」）

コロナ禍で途絶えていた、両校の学校間交流「交流学习」が昨年から復活し、中高養の2年生が更農を訪問しました。

実施前の担当者等による意見交換会では指導目標の確認が行われ、自己紹介動画の交換や振り返りシートの活用など、目標の実現を目指した改善策が話し合われました。

本年度は更農が中高養を訪問することになっており、昨年度末の両校合同の「交流および共同学習」委員会では、オンラインによる自己紹介など、活動を充実させる方策が検討されています。



更農「動画視聴」



中高養「事前学習」



○放課後や長期休業の活用（共に学ぶ会）

令和6年10月からオンラインによる合同研修会「共に学ぶ会」が始まりました。

「連携校の教育資源を活用した教育活動」実施要項を運用する中で、更農から「教育的ニーズのある生徒への継続的支援」の要望があり、中高養において実現可能な対応策について検討した結果、気軽に参加できるミニ研修会を創設することになったものです。



放課後、対面で実施した第4回「共に学ぶ会」

昨年は、両校の時間割を照合しながら研修時間を確保しましたが、生徒への対応等で余裕がない場合があることから、本年度は放課後や長期休業を最大限活用することにしています。

※ これらの改善事項を含めた「令和7年度の計画」は中高養WEBサイトに掲載しています。

http://www.nakasatsunaikoutouyogo.hokkaido-c.ed.jp/page_20250414234410

第4回連携協議会開催予定

モデル事業の推進方針や方策等は、外部委員を含めた連携協議会の審議を踏まえた上で実践に移していますが、本年度は令和5年度まで更農で勤務していた特センの桜井研究員（発達障がい教育室）が知的障がい室長代理として協議に加わることにしています。

連携協議会は年3回予定され、本年度最初となる第4回連携協議会が6月3日（火）10：00から中高養視聴覚室で開催されます。

今回は、昨年度3学期に実施したオンライン共同学習や美術科・音楽科における共同学習、新たに策定した「基本的な考え方」や令和7年度の計画について協議する予定です。

【協議会委員】 中札内村教育委員会教育長 北海道教育大学釧路校准教授 十勝教育局教育支援課長 特別支援教育課主任指導主事 特別支援教育センター知的障がい教育室長 北海道更別農業高等学校長 同教頭 同特別支援教育コーディネーター 北海道中札内高等養護学校長 同教頭 同主幹教諭 同特別支援教育コーディネーター 同カリキュラム・マネージャー